品番
CPQ-B132

家庭用

グリルなべ

モウいちまい®

取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

点検・修理などを依頼されるときなどに記入しておくと便利です。

ご購入年月日
年　　月　　日
ご購入店名 TEL　　（　　　）

日本国内 100V 専用
交流 100V 以外の電源では使用できません。

ご意見をお寄せください。
http://www.tiger.jp/

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

※お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠警告
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠注意
「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の例

この絵表示は行為を「禁止」する内容です。

（分解禁止）

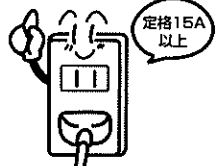
この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。

（強制・指示）

（差し込みプラグを抜く）

⚠警告

交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因。

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。

電源コードは傷んだまま使用しない。
（傷つける・無理に曲げる・引っぱる・ねじる・たばねる・高温部に近づける・重いものを載せる・挟み込む・加工するなど）
電源コードが破損し、火災・感電の原因。

差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。

差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。

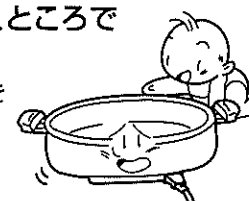
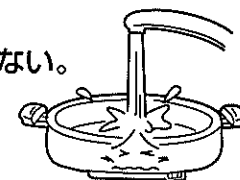
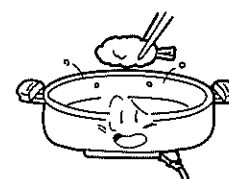
ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。

器具用プラグ（磁石式）の先端にピン等金属片やごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因。

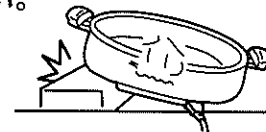
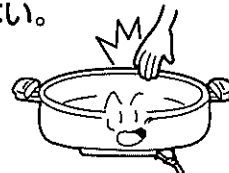
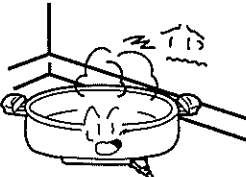
器具用プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように注意すること。
感電やけがの原因。

⚠警告

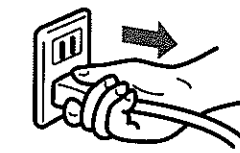
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
やけど・感電・けがをするおそれ。

揚げもの料理はしない。
火災の原因。

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれ。

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

⚠注意

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災の原因。

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。
やけどの原因。

壁や家具などの近くでは使わない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因。本体の故障、変形、火災の原因。

この製品専用の電源コードを使用する。
他に転用したり、類似のものを使用しない。
故障・発火のおそれ。

使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

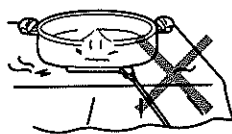
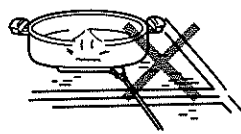
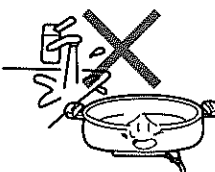
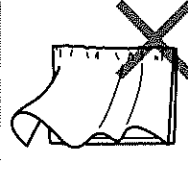
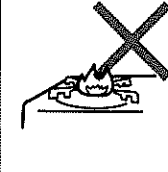
差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグを持って引き抜く。
感電や、ショートして発火するおそれ。

お手入れは冷えてから行う。
高温部にふれ、やけどのおそれ。

缶詰や瓶詰め等を直接加熱しない。
破裂したり赤熱してやけどやけがをするおそれ。

使用中は、本体から離れない。
調理物が発火するおそれ。

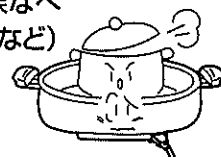
お願い

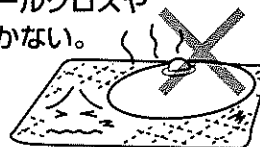
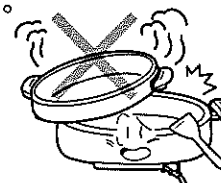
次のような場所では使用しない。
変色や跡形がついたり、こげたり、故障、感電、火災の原因。

●ビニール製などの熱に弱いテーブルクロスの上

●たたみ・じゅうたんなどの上

●水のかかりやすい場所

●カーテンなどの近く

●火気のそば

※熱に弱いテーブルやワゴンなどでも、変色や跡形がつくことがあるので注意すること。

●タコ足配線はしない。
火災のおそれ。

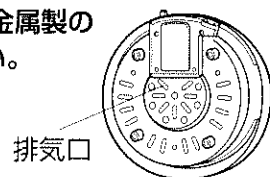
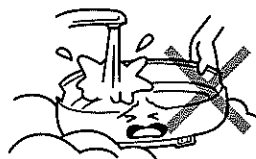
●プレートあるいは深なべが本体にセットされていない状態では、絶対に通電しない。
やけどや火災の原因。

●ヒーターの上にプレート、深なべ以外のもの（なべや、やかんなど）を置かない。
故障・感電・火災の原因。

●蒸しもの料理でふたを開けるときは、蒸気に注意する。
蒸気が勢いよく出るので、やけどのおそれ。

●熱いままのふたをビニールクロスやテーブルなどの上に置かない。
跡形がつくことがあるので注意すること。

●熱くなったプレートや深なべ、へらを本体の樹脂の部分に触れさせない。
本体の樹脂の部分が熱で変形するので注意すること。

●熱い状態または電源コードを取りつけたままでプレートまたは深なべを本体からはずさない。
やけどや火災のおそれ。

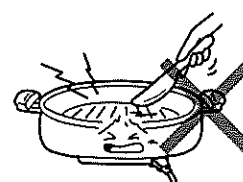
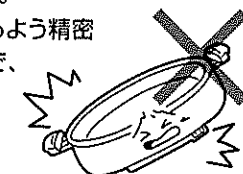
●深なべをガスコンロから移動させるときは、必ずミトンなどを使用する。
とっ手が熱くなっているので、直接素手で持つと、やけどのおそれ。

●深なべのガスコンロでの加熱は、10分以内にする。
長時間の加熱は、深なべのとっ手が熱くなり危険。

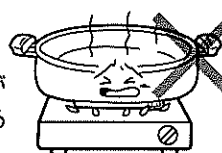
●本体底部の排気口に金属製の棒などを突っ込まない。
感電・ショート・火災のおそれ。

●丸洗いはしない。
本体、電源コードを丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。
ショート・感電・故障のおそれ。

●付属のへらをプレートや深なべに放置しない。
へらが熱くなり、やけどのおそれ。
またへらが変色、変形するおそれ。

●プレートや深なべのとっ手がぐらついてきたときは、とっ手裏面のネジを締めつける。
ぐらついたまま使用するととっ手がはずれて危険。

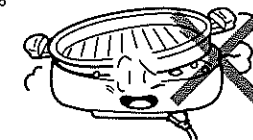
末永くご使用いただくために、必ずお守りください。

●金属製のへらやナイフを使わない。
フッ素樹脂加工面が傷つき、腐食の原因。付属のへらを使用すること。

●ショックを与えない。
正しく温度調節されるよう精密に調整されているので、落としたり、ものにぶつけたりしない。

●プレートや深なべを同時に重ねて使わない。
故障や温度が上がらない原因。

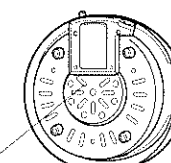
●深なべで鍋もの料理以外は、ガスコンロを使わない。
ガスコンロを使って深なべで炒めものなどをすると高温になりすぎ、変形するおそれ。

●本体やプレートをガスコンロにかけない。
本体が燃えたり、プレートが変形して使用できなくなるおそれ。

●深なべをガスコンロでカラだきしない。
フッ素加工面が傷んだり、変形して使用できなくなるおそれ。

●ふたの割れ防止のため、次のような使用はしない。
- 局部的に熱を加えない。
- 直火をあてない。
- 強い衝撃を与えない。
- 急激に冷やさない。
- 傷をつけない。（磨き粉・金属たわしでのお手入れはしない。）
- ふたとっ手のネジを必要以上に締めない。

●異物や汚れは取り除く。
プレート、深なべの裏面や遮熱板、ヒーターに異物や汚れがついたまま使用すると異常発熱し、テーブルがこげたり故障の原因。
また遮熱板の光沢がなくなってきたらお買い上げの販売店にお問合せの上、早めに交換すること。

●使用時にプレートまたは深なべを交換したり、取り外したりしない。
プレートまたは深なべが熱くなっていて、やけどのおそれ。

●本体底部の排気口をふさがない。
本体の下に新聞紙などの紙を敷いて使用したりすると底部の排気口をふさぐおそれ。そのまま使用すると異常発熱し、故障・火災の原因。

排気口

●プレートや深なべのとっ手が傷んだときは、早めに交換する。
とっ手を交換するときは、お買い上げの販売店にお問合せの上、早めに交換すること。

●料理の残りや水を入れたまま放置しない。
プレートや深なべの素地が腐食し、フッ素樹脂がはがれるおそれ。

説明マークについて

本文中に記載されている説明マークは、下記の意味があります。

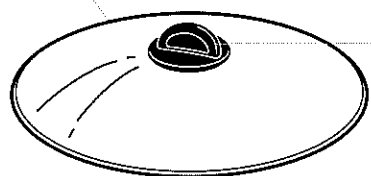
おいしい焼きものや鍋ものをしていただくためのポイントと、商品を末永くお使いいただくためのお願いを記載しています。

異常音と間違えないように、作動音について説明しています。

2 お使いになる前に

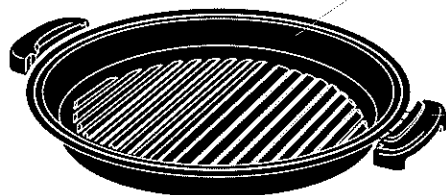
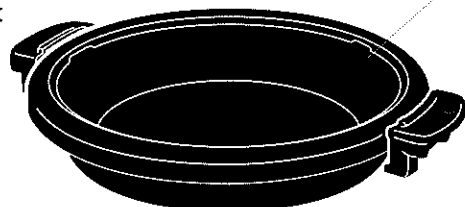
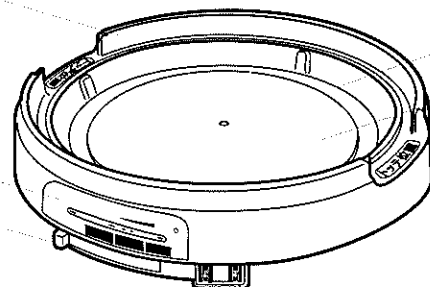
各部のなまえとはたらき

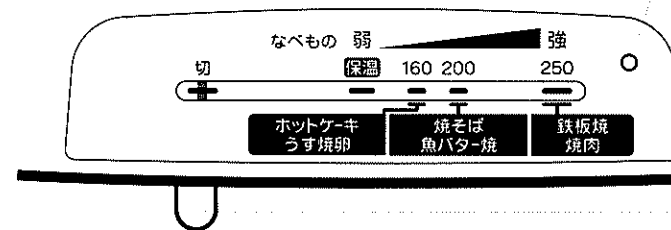
●ふた
焼ぎょうざ、ハンバーグ、ステーキ、目玉焼など、焼きもの料理や蒸し焼き料理に使うと、でき上がりが早くなり、ソフトに仕上がります。また、油が飛び散るようなときにお使いください。

●ふたは耐熱強化ガラス製ですが直火にかけたり、急激に冷却したりしないでください。破損するおそれがあります。

●波形プレート
焼肉・ステーキに最適です。余分な脂がプレートの溝に落ちます。

●深なべ
鍋もの、すき焼きに最適です。

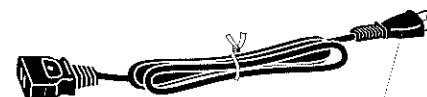
●波形プレート、深なべの表面にはフッ素樹脂加工、裏面には黒色吸熱加工を施しています。

●本体

※はじめて使うときや長期間保管していたときは、ふたや波形プレート、深なべを水洗いしてください。また波形プレート、深なべ裏面の黒色吸熱加工面は水洗いしたあと、いらない布等でふいてください。黒い塗料が布につく事がありますが、ご使用上の品質に支障はありません。
※はじめてお使いになるときに、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。波形プレートまたは深なべにサラダ油をうすくぬってからお使いください。
※波形プレート、深なべに多少の色むらがありますが、ご使用の品質には支障ありません。
※長時間使用していると、調理物の油によって波形プレートまたは深なべが変色することがありますが、ご使用にさしつかえありません。変色することがありますが、ご使用にさしつかえありません。
※波形プレートまたは深なべの着脱時に裏面の黒色吸熱加工の塗装にすり傷やヒーターに黒色塗料がつくことがありますがご使用にさしつかえありません。

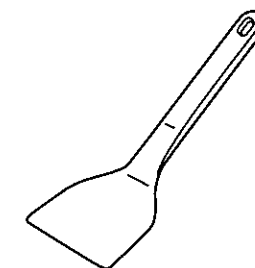
表示部

●パイロットランプ
使用中は温度調節の働きにより、ついたり消えたりします。

●温度調節レバー
スライドさせると、表示部の赤いレバーが移動します。赤いレバーを設定したい温度の目盛にあわせてください。

付属品の確認

●電源コード（1本）

器具用プラグ
（プラグ受けに差し込む）

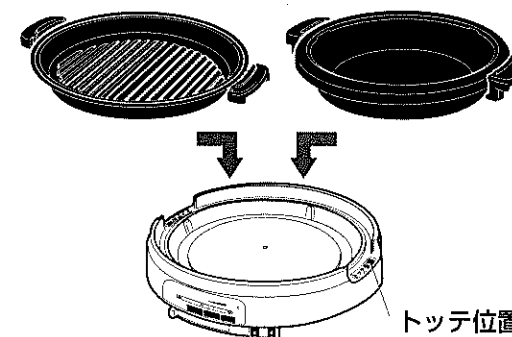
差し込みプラグ
（コンセントに差し込む）

●専用へら（1本）

※へらを追加でお買い求めになるときは、お求めのタイガー製品販売店にお申し込みください。

3 焼きものをするときは

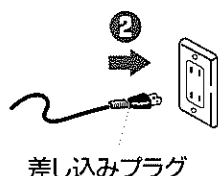
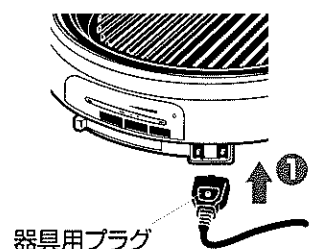
1 本体に波形プレートまたは深なべをセットする。

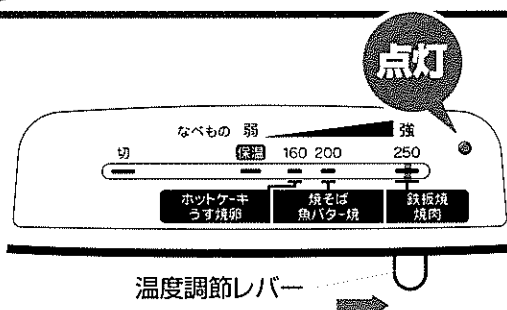
用途に合わせてどちらか一方をセットする。

プレートはがたつきや傾きがないようにセットしてください。

お願い
●プレートの裏面やヒーター、遮熱板に水滴や異物がついているときは、乾いた布などでふきとってください。
●必ず本体の「トッテ位置」にプレートのとっ手をあわせてセットしてください。
●プレートががたついたり、傾いて置くと、プレートの温度が上がらない原因になります。
●使用時にプレートに交換したり、プレートを取り外したりしないでください。プレートが熱くなっていて、やけどのおそれがあります。

2 電源コードのプラグを、本体とコンセントに接続する。

器具用プラグは本体のプラグ受けに、差し込みプラグはコンセントに差し込んでください。

お願い

- 温度調節レバーが「切」の位置になっていることを確認してください。
- プレートが本体にセットされていない状態では、絶対に通電しないでください。
- 器具用プラグには、磁石がついています。ピンなどの金属片やごみが付着していないか確認してから差し込んでください。

3 料理に応じて、温度調節レバーをスライドさせる。

パイロットランプが点灯します。
料理に応じて、「焼きもの」のご希望の位置に温度調節レバーをスライドさせて合わせてください。

料理例	目盛
焼きもの、鍋ものの保温	保温
うす焼卵、クレープ、ホットケーキ、目玉焼、フレンチトースト	160
焼ぎょうざ、焼そば、お好み焼、魚バター焼、ハンバーグ、あさりの酒蒸し	200
焼肉、ステーキ、鉄板焼、焼めし、野菜炒め	250

※目盛はふたをしていないときのプレート表面温度の目安です。

4 パイロットランプが消えたら油をひいて調理をはじめる。

- 調理をする前にプレートにサラダ油をうすくぬってからお使いください。
- 使用中、パイロットランプがついたり消えたりして適温を保ちます。
- できあがりを早くしたいときや油が飛び散るときは、ふたをご使用ください。
- 保温にするときは、温度調節レバーを「保温」に合わせてください。

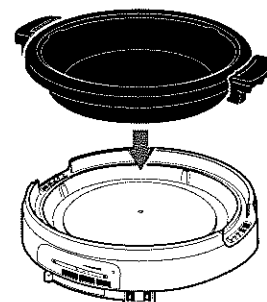
お願い

- タレをつけた肉等を焼くと、こげてカスが残りやすくなります。取りのぞきながら調理してください。
- 長時間の保温は、調理物が乾燥し、風味を損ないますのでご注意ください。

音

- 使用中に「カチッ」と音がする場合がありますが、ヒーターの熱膨張による音で、故障ではありません。

4 鍋ものをするときは

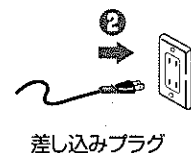
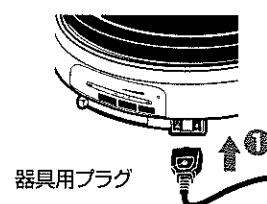
1 本体に深なべをセットする。

深なべはがたつきや傾きがないようにセットしてください。

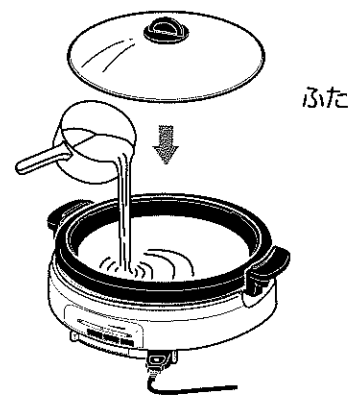
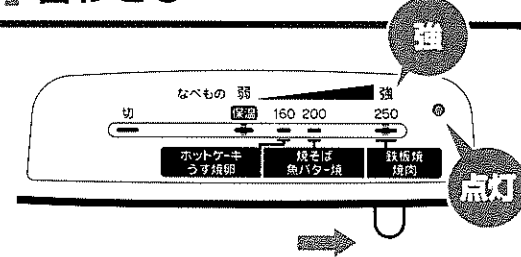
お願い

- 深なべの裏面やヒーター、遮熱板に水滴や異物がついているときは、乾いた布などでふきとってください。
- 必ず本体の「トッテ位置」に深なべのとっ手をあわせてセットしてください。
- 深なべががたついたり、傾いて置くと、深なべの温度が上がらない原因になります。
- 使用時にプレートに交換したり、深なべを取り外したりしないでください。深なべが熱くなっていて、やけどのおそれがあります。

2 電源コードのプラグを、本体とコンセントに接続する。

器具用プラグは本体のプラグ受けに、差し込みプラグはコンセントに差し込んでください。

お願い

- 温度調節レバーが「切」の位置になっていることを確認してください。
- 深なべが本体にセットされていない状態では、絶対に通電しないでください。
- 器具用プラグには、磁石がついています。ピンなどの金属片やごみが付着していないか確認してから差し込んでください。

3 水やだし汁（スープ）を入れ、ふたをする。

4 温度調節レバーを「強」に合わせる

パイロットランプが点灯します。

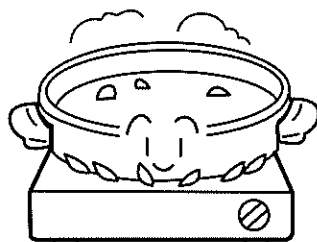
5 沸とうしたらふたを取り、材料を入れて調理する。

6 煮え具合により、温度調節レバーで火力を調節する。

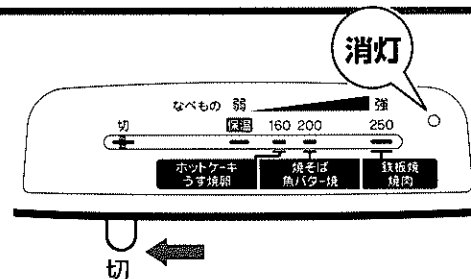
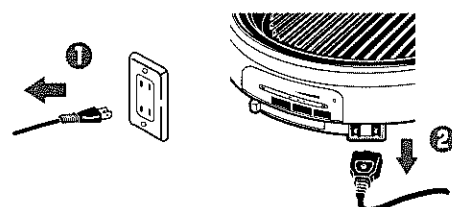
使用中、パイロットランプがついたり消えたりして適温を保ちます。

●ふきこぼれにご注意ください。故障の原因になります。

●使用中に「カチッ」と音がする場合がありますが、ヒーターの熱膨張による音で、故障ではありません。

お急ぎのときは、深なべを直接ガスコンロにかけて下ごしらえができます。

●深なべは必ずガスコンロの中央に置いてください。
●炎がとっ手にあたらないように火力を調節してください。
●とっ手が熱くなっているので直接素手で持たないでください。持つときは、必ずミトンをご使用ください。
●ガスコンロでの加熱は10分以内にしてください。長時間の加熱は、深なべのとっ手が熱くなり危険です。

5 使い終わったら

1 温度調節レバーを「切」位置にする。

2 本体が充分に冷えてから電源コードのプラグを抜き、お手入れする。

●プレート、深なべ、本体、ヒーター、遮熱板が熱くなっていますのでやけどには充分ご注意ください。
●使用後は、プレートにいつまでも残りものを放置しないで、早めにお手入れしてください。（お手入れのしかたは10ページ参照）

6 お手入れのしかた

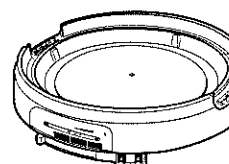
●お手入れするときは、電源コードのプラグを抜き、プレートまたは深なべ、本体が冷えてから行ってください。
●台所用合成洗剤以外（シンナー・クレンザー・化学ぞうきん・金属たわしなど）は、使わないでください

波形プレート・深なべのお手入れ

●使用後、温かいうちに調味料や焼けこげなどをやわらかい紙ナプキンなどでふきとってください。

●その後、温かいうちに台所用合成洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。こびりついた汚れはぬるま湯に少しつけてから汚れを落としてください。

●洗った後は、充分乾燥させ、プレート、深なべはサラダ油をうすくぬっておいてください。

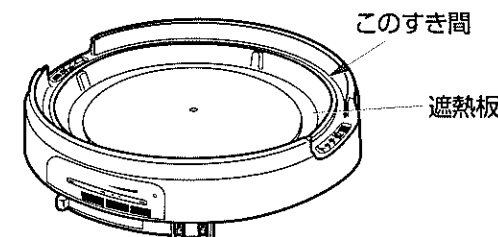
●プレート、深なべの裏面には熱効率を高める黒色吸熱加工を施しています。むりにこすったりすると塗装がはがれる場合がありますので、やわらかいスポンジなどで洗ってください。

本体のお手入れ

●水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。

●本体外側、遮熱板は台所用合成洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取った後固くしぼったふきんで洗剤分をふきとってください。

●ヒーターは固くしぼったふきんでふいてください。

●最後に乾いたふきんで水気をとってください。

●遮熱板と本体とのすき間に調理物が落ちた場合は、本体を傾けてとりのぞいてください。

電源コードのお手入れ

●固くしぼったふきんでふいてください。

●水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。

ふたのお手入れ

台所用合成洗剤を含ませたスポンジで洗った後、よく乾かしてください。

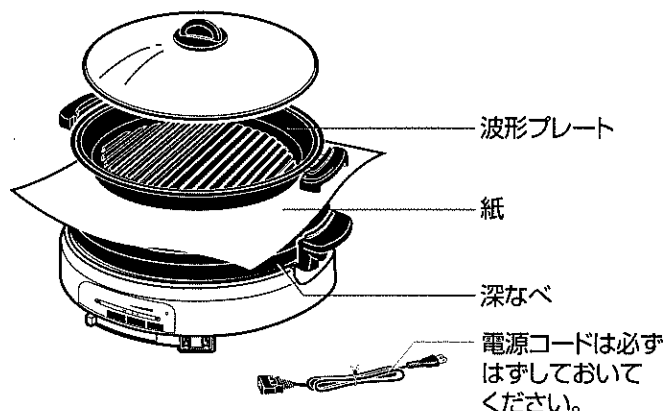
●ふたが破損しますと、細かく割れます。取り除くときは手を切らないようにご注意ください。

へらのお手入れ

台所用合成洗剤を含ませたスポンジで洗った後、よく乾かしてください。

7 収納のしかた

●専用の箱に収納してください。
収納方法は、箱に記載しています。

●専用の箱に収納しないときは、本体の上に深なべ、波形プレートの順に積み重ねてください。また深なべ、波形プレートの間に紙などをはさんで保護してから積み重ねて収納してください。直接重ねると、表面のフッ素樹脂加工や裏面の黒色吸熱加工が傷つくことがあります。

8 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

こんなときは	ここを見て	こう処理してください	参照ページ
プレートまたは深なべの温度が上がらない。	●差し込みプラグが、コンセントからはずれていませんか。	差し込みプラグを、コンセントに確実に差し込んでください。	7･8
	●器具用プラグが、プラグ受けからはずれていませんか。	器具用プラグを、プラグ受けに確実に差し込んでください。	7･8
	●タコ足配線をしていませんか。	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。	1
	●温度調節レバーが、「切」になっていませんか。	温度調節レバーを料理に応じてスライドさせて目盛に合わせてください。	7･8
	●プレートまたは深なべが本体に確実にセットされていますか。	本体に確実にセットしてください。	6･8
	●プレートまたは深なべが傾いていませんか。	本体に確実にセットしてください。	6･8
	●プレートまたは深なべの裏面およびヒーターに、異物が付着していませんか。	異物を取り除いてください。	6･8
調理物がひどくこげる。	●プレートまたは深なべの表面のお手入れは充分ですか。	プレートまたは深なべの表面のお手入れをしてください。	10
使用中に音がする。	●「カチッ」と音がする。	ヒーターの熱膨張による音です。故障ではありません。	7･9
	●上記の音とはまったく異なった音がする。(調理の音は除く。)	お買い上げの販売店にご相談ください。	
煙が出たり、においがする。	●使いはじめたばかりではありませんか。	はじめてお使いになるときに、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。	5

※ふたとっ手、プレートのとっ手、深なべのとっ手の樹脂成形品にキズやカケているように見える箇所がある場合がありますが、樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

仕様

電源		交流100V　50-60Hz
消費電力		1350W
温度調節範囲（約）℃		保温～250
電源コード（約）m		3.0
ヒーター		シーズヒーター
外形寸法（約）cm	幅	46.2
	奥行	41.8
	高さ	20.6
深なべの深さ（約）cm		6.6
深なべの満水容量（約）L		5.2
質量（約）kg		6.8